



杉野さん 前野さん

杉野さん「初めの海外の試合で優勝したいという強い思いがありました。予選で、自分としては多少課題の残る演技でしたが2位だったので、少し心に余裕をもつて楽しみながら決勝に臨め、Eスコアがのびたことが勝利の要因だったと思います。」

国際大会 連続の金メダル!

9月8日〜10日、ハンガリーのソバトで行われた2017ハンガリー国際(FI Gチャレンジャカップ・ハンガリー大会)に日本代表として出場した鹿屋体育大学体操競技部の前野風哉さん(スポーツ総合課程3年)が、種目別「ゆか」で金メダル、「あん馬」で「鉄棒」で銀メダルを獲得しました。

さらに、9月16日〜17日、フランスのパリで行われた2017フランス国際(FI Gチャレンジャカップ・フランス大会)に日本代表として出場した同大学体操競技部の杉野正亮さん(同1年)が、種目別「あん馬」で金メダル、「鉄棒」で5位に入る活躍をみせました。

今回の金メダル獲得について

前野さん「最初から金メダルを目指して臨みました。これまで練習してきた自信と適度な緊張感を力にして演技でき、美しさや正確さを表すEスコアが高得点をとれたことが優勝へ結びつきました。」

杉野さん「初めの海外の試合で優勝したいという強い思いがありました。予選で、自分としては多少課題の残る演技でしたが2位だったので、少し心に余裕をもつて楽しみながら決勝に臨め、Eスコアがのびたことが勝利の要因だったと思います。」

得意な種目は?

前野さん「あん馬」

杉野さん「ゆか」

得意な種目でもあり、好きな種目でもあり、他の種目より怖くないのが第一の理由です。(より積極的に)練習したいと思えます。

体操に向き合う時の信念・モットーは?

前野さん「周りの人を見返したい!」

杉野さん「96年組」と言われる。96年組(通称)に切磋琢磨できる優秀な選手が多数いて、過去様々な大会で常に自分より上にいた。その悔しさ、彼らを超えたいという思いがバネとなっていました。

競技	種目等	成績	氏名	出場県
陸上競技	▽成年男子 800m	3位	高木 俊一	長崎県
	▽成年男子 スプリント	6位	堀 航輝	香川県
自転車競技	ケイリン	4位	徳田 匠	京都府
	ポイントレース	1位	富尾 大地	鹿児島県
	1kmタイムトライアル	6位	阿部 将大	大分県
	12.2km 個人ロードレース	5位	石井 俊平	群馬県
	スクラッチ(10km)	7位	黒木 咲哉	岐阜県
	ケイリン	5位	西島 幸二	熊本県
バレーボール	▽成年女子	7位	監督 松江 愛佳	鹿児島県
			山形 理沙	
			有村 涼	
			白澤 明香里	
			白澤 彩花	
			中田 恭来	
			安田 陸	
			山藤 舞香	
			藤原 侑紀	
			伊東 侑希	
			綿引 康	
			奥村 雄大	
			奥村 巧	
			樋口 雄太	
サッカー	▽成年男子	5位	樋口 雄太	鹿児島県
			小畑 光明	
			西村 裕	
			向高 太郎	
			平野 志朗	
			角野 光太	
			福森 勇太	
			杉野 正亮	
			前野 風哉	
			上田 直樹	
体操競技	▽成年男子 団体総合	3位	前野 風哉	鹿児島県
		4位	上田 直樹	
水泳	▽男子 5km	7位	小林 祐馬	三重県
	▽成年女子 試合競技	3位	溝上 美咲	
ななこりん	▽成年男子	6位	北 希織	東京都
	▽成年男子	8位	榮 洋光	
	▽成年女子	4位	由里 亮太	

第72回国民体育大会 in 愛媛

9月30日〜10月10日、第72回国民体育大会「愛媛」が開催されました。顔(えがお)つなぐえひめ国体が開催されました。(一部別日程での実施)鹿屋体育大学からも多くの学生と教員が鹿児島県やその他の出身県から出場しました。

ツール・ド・北海道2017 U26チーム総合優勝!

9月8日〜10日、ツールド北海道2017(国際大会)が開催され、15回連続出場の鹿屋体育大学自転車競技部が、国内外プロチームの中で大活躍しました。

羽ばたけ 大空へ

財団 月報

思いがありました。予選で、自分としては多少課題の残る演技でしたが2位だったので、少し心に余裕をもつて楽しみながら決勝に臨め、Eスコアがのびたことが勝利の要因だったと思います。

「自分の演技で感動を与えない、誰にも負けない、他の人から認められ、真似したくなるような選手になりたいと思っています。」

とも丁寧にしつかりと考へながらお答えくださつたお二人。最後に2人とも「まだまだ改善の余地や強くなる余力をもつていて期待して下さいます!!」と、とても頼もしいコメントをいただきました。益々の活躍を期待します!!

また、平坦でのフィニッシュした。今年も函館市を中心に3日間で総走行距離424kmを走り函館山山頂でフィニッシュを迎えるコース。各コースの主な山岳の山頂付近に設けられたKOM(キングオブマウンテン)地点を上位で通過した選手に与えられるポイントを積算する山岳賞では、富尾大地さん(スポーツ総合課程3年)が、31回目を迎えた同大会で学生では史上初となる山岳王に輝きました。

また、平坦でのフィニッシュした。今年も函館市を中心に3日間で総走行距離424kmを走り函館山山頂でフィニッシュを迎えるコース。各コースの主な山岳の山頂付近に設けられたKOM(キングオブマウンテン)地点を上位で通過した選手に与えられるポイントを積算する山岳賞では、富尾大地さん(スポーツ総合課程3年)が、31回目を迎えた同大会で学生では史上初となる山岳王に輝きました。

私は、4年前より家庭菜園を行い、主にゴーヤ、ミニトマト、キュウリ、ミニかぼちゃ等の野菜を育てている。以前、白菜を育てたことがあるが、葉がなくなるまで害虫に食べられた経験があり最近では作っていない。虫にも好みがあるようだ。毎年、4月に育苗用ポットに種を植え、1〜2週間したら芽が出、ある程度芽が大きくなったらプランターに移し替え、栄養がいきたるようによく引きを行い、定期的肥料や水を与えて育てている。野菜はたった二日で数センチ成長することもあり、日にみえるほどの成長を毎日観察するのが楽しい。数カ月育て、収穫した野菜をゴーヤチャップルー、酢の物、サラダなど素材の味を生かした方法で調理し、食べるのがまた楽しい。野菜を育てるようになってから食事をする時に、「農家の人が時間をかけ大切に育てた野菜を食べる」と、「その野菜をどう思うか」ということを意識するようになった。今更ながら好き嫌いをせずに食べる限り残さず、感謝しながら食べるようになった。普段何気なく行っていることでもその裏では多くの人に関わり支えているのだ。私の学生時代も両親、ゼミの先生、事務職員、友人等多くの方に支えられ学生生活を送ることができた。これまで支えて頂いた方々に感謝すると共に、本学の学生が充実した学生生活を送れるように裏方として支えていきたい。(D.Y.)



あなたは一緒に。来る日も来る日も、練習に打ち込んだ。何度か度々、困難な壁を打ち破ってきた。そんなあなたを、誰より一番近くで見つけてきたから。あなたがあんなに涙した理由も、あなたがあんなに笑顔をみせた理由も、わたしにはわかる。成功の陰に失敗は尽きない。それでも。明日は、きっと、できる。そうあなたが自分を信じてわたしを手にする限り、あなたと一緒に挑みたい。

平成29年度 第2回大学説明会及び 体験授業を開催

鹿屋体育大学では、受験希望者とその保護者等を対象とした平成29年度第2回大学説明会を10月14日に開催し、全国各地から145名の参加がありました。

説明会では、金久博昭理事・副学長による開会挨拶の後、前阪茂樹アドミッションセンター長による大学及び入試の概要等の説明が行われ、続いて、「在学生からのアドバイス」として在学生2名から、同大学への志望動機や受験勉強、学生生活等についての体験談が語られました。

参加者は、在学生からのアドバイスに真剣に聞き入り、個別相談においても、入試や学生生活等に係る積極的な質問が多く寄せられました。

また、参加者が4グループに分かれて行う実習体験を含む施設見学、同窓会の支援による学生食堂体験や課外活動団体のポスター展示も行われま

した。実習体験を含む施設見学においては、鹿屋体育大学の充実した施設や実習内容を肌で感じることに、同大学への興味・関心が一段と深まった様子でした。本説明会が高校生等の進路決定の一助となることが期待されます。



実験・実習体験



在学生からのアドバイス

国際スポーツアカデミーセミナー 及びカンファレンスを開催

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催国として、日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」では、2014年から2020年までの7年間で開発途上国をはじめとする100ヶ国以上、1千万人以上を対象にプログラムを推進しています。

鹿屋体育大学では、2014年度からこのプログラムの一環として、将来的なアジアでのオリンピック教育プログラムの開発と世界のスポーツ界で活躍できるグローバル人材の育成を目的とした「鹿屋体育大学国際スポーツアカデミー(NIFISA)」を展開し、アジア各国・地域から若手のコーチや研究者を受け入れ、短期間のセミナープログラムを開催しています。

9月14日からスタートした第6回セミナーでは、オリンピック・パラリンピック教育をはじめとした共通科目に加え、スポーツに関する政策やイベントのマネジメント等を中心とした「スポーツマネジメントコース」を開設し、12の国と地域から14名が参加しました。期間中は、国内外から招聘した講師陣や同大教員により、全て英語で講義・演習が行われました。

また、9月22日には、「第1回国際カンファレンス」を開催し、アカデミーセミナー参加者、国内外から招聘した講師、国内外からの発表者等59名の参加があり、招聘講師による基調講演及び日本体育大学で行われている同プログラムの報告が



第1回国際カンファレンスの様子



閉会式にて記念撮影



柔道体験の様子

鹿屋体育大学留学生 第30回記念 JAPAN TENT 世界留学生交流・いしかわ2017に参加

鹿屋体育大学大学院国際開発学共同専攻修士課程1年のゴメス・ターニャさん(エクスアドル)が、8月17日(23日)に石川県で開催された「JAPAN TENT」に参加しました。「JAPAN TENT」とは、貴重な青春時代を日本で学ばれた留学生の留学生、研修生、そして市民が、国境を越えて集い、心を開いて語り合い、来る新世紀に向かって新たな世界を創造する交流の場(「JAPAN TENT」のこと)と。1988年に第1回が開催され、今年30回目を迎えた全国的な留学生の交流事業であり、日本に住む留学生たちの中から抽選で選ばれた人のみが参加できるもので、今年、鹿屋体育大学から初の参加となりました。

事業には300人の留学生が参加し、異なる国からの留学生でグループとなりホームステイを行ったり、石川県の太鼓・金箔、だるまの色塗り、加賀友禅という貴重な文化財等にふれたりしました。

ターニャさんは、「自分とは全く異なる文化、言語、宗教を持つ人々と過ごしたのは初めての体験で、お互いを理解するために、全員が心を開くことができた。これこそがこの会に参加する意義だったと確信しています。日本のことを知り、さらに、世界のことを知ることができる経験で、他の留学生にも、この素晴らしい経験を来年の夏、是非して欲しいし、日本人学生にも、海外留学や、外国人留学生と交流したりしながら、異文化理解を深めてもらいたいと思いました」と感想を述べました。

鹿屋体育大学では、毎年、後期の授業開始に合わせて、学生に対し交通安全防止及び学内交通ルール遵守のための指導を行っています。

今年度は10月2日(5日の4日間、朝8時から学生委員会の委員と学生課職員が、大学正門、駐輪場及び学生宿舎の3カ所に立ち、自動車やバイクで通学してくる学生に交通安全指導を行いました。

自動車には、シートベルトの着用状況や駐車許可証の有無について、バイクには、ヘルメットの着用状況や一時停止等について確認し、駐車許可証を貼付していない学生や、ヘルメットのあごひもをしっかり締めしていない学生にはその場で注意し、直ちに是正するよう指導しました。

同大学では、学生が交通事故の被害者にも被害者にもならないために、交通事故防止に関する講習会や、学内外の交通ルールに関する啓蒙活動など、安全な学生生活を送るための活動に、積極的に取り組んでいます。



右から二人目がターニャさん

学内交通安全指導を実施

交通安全指導を行いました。

今年度は10月2日(5日の4日間、朝8時から学生委員会の委員と学生課職員が、大学正門、駐輪場及び学生宿舎の3カ所に立ち、自動車やバイクで通学してくる学生に交通安全指導を行いました。

自動車には、シートベルトの着用状況や駐車許可証の有無について、バイクには、ヘルメットの着用状況や一時停止等について確認し、駐車許可証を貼付していない学生や、ヘルメットのあごひもをしっかり締めしていない学生にはその場で注意し、直ちに是正するよう指導しました。

同大学では、学生が交通事故の被害者にも被害者にもならないために、交通事故防止に関する講習会や、学内外の交通ルールに関する啓蒙活動など、安全な学生生活を送るための活動に、積極的に取り組んでいます。



大型二種免許から
大型二輪免許まで
取得可能です

送迎バスも
ご利用できます

入校日
毎週水曜日・土曜日
AM 8:30~9:00
PM 1:00~1:20

〒893-0057
鹿屋市今坂町10115番地
TEL(0994)43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL
鹿屋自動車学校

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your Future
寿スポーツ
BE FIRST

鹿屋市元1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

鹿屋農業高校 R269 寿自動車学校

ドラッグイレブ

守るべきは鹿児島の自然
伝えるべきは鹿児島の食文化

心にしみる...

小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地
TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363
http://www.shochu-kojika.jp
お酒は20歳を過ぎてから。

あなたの町に、レモンガス

株式会社レモンガスかこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地
TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363
http://www.shochu-kojika.jp
お酒は20歳を過ぎてから。

上海体育学院へ短期研修訪問

鹿屋体育大学では、9月23日～27日、留学に興味のある学生10名と竹下俊一学長補佐、吉重美紀国際交流センター長及び事務局長の有馬理恵国際交流係長の計13名で、上海体育学院（中華人民共和国）への短期研修を実施しました。

一行は、中国政府からの支援により学院内に設置された武術博物館や青少年健康センターの見学、外国人向け水墨画や水泳授業などの体験を行ったほか、外灘（ワイタン）から望む東方明珠塔（上海テレビタワー）の古い街並みが残る七宝古墳、人民広場にある上海博物館などの視察を行いました。



水墨画教室にて



卒業生との懇親会



陳学長らとの懇話会

鹿屋体育大学の視察を行い、加えて、鹿屋体育大学側の調整により、学院へ交換留学経験後に中国で働くOB・OGや鹿屋体育大学に留学した経験のある学院教授との会食を催すことが出来ました。参加者からは当時の

の鹿屋での生活や卒業後の働き方、現在の上海市のめざましい変化やその対応など、今後の参考に成る意見を様々な視点から伺え、短いながらも充実した交流となりました。また、学生たちは、研修の4泊5日を学院の留学生寮に宿泊し、他国からの留学生たちとのコミュニケーションを英語を介し行うことにより、語学力の向上にも繋がりました。

なお、竹下学長補佐ら教職員3名は、上海体育学院の陳佩杰学長、朴美子教授、戸進菊国際交流所長を表敬訪問し、来年実施予定の学院への短期研修に関する具体的な打ち合わせを実施。鹿屋体育大学からの派遣留学生に対する留学生寮費の免除・奨学金の検討など、更に充実した交流事業について意見交換を交わしました。

修士論文中間発表会を実施

鹿屋体育大学では、毎年大学院体育学研究科修士課程2年次の学生を対象に、修士論文中間発表会を実施しています。

この中間発表会は、論文の出来映えを早期に評価し、質の高い論文の作成を促すとともに、プレゼンテーション能力の向上を目的に実施しているものです。本年度は、各学生の研究内容を記載したポスター展示を10月10日～31日の3週間行うとともに、パワーポイント等を利用した口頭発表を10月13日と10月16日、20日の6日間実施しました。

口頭発表では、多くの教職員や学生が聴講するなか、発表者は緊張した面持ちで研究の目的、方法、進捗状況等の発表を行いました。

また、質疑応答の時間には、発表内容に対しての質問や今後の研究計画への助言等、活発な意見交換がなされ、発表者だけでなく聴講している学生にとっても大変有意義な発表会となりました。

今回発表した学生は、今後、学位論文を提出し、審査及び最終試験に合格する



体育の日 スポーツ体験イベントに学生ら参画

10月9日の体育の日、鹿屋市体育館等において、鹿屋市主催の「スポーツフェスタinかのや」が開催され、鹿屋体育大学体操競技部、サッカー部、自転車競技部、カヌー部の学生らが各スポーツ体験の指導者や補助者として、多くの地元市民とふれあいました。

体操競技部は、戦術の訓練の道具だったという歴史の紹介を交えながら「あん馬」を演じたほか、「トランポリン」では空中で回転やひねりを見せる大技を披露するなど、迫力ある試合レベルの模範演技で会場

を大いに盛り上げました。参加者からは「かっこいい！」と歓声が上がり拍手に包まれました。また、プールでカヌーを体験した子どもは「足をいれる瞬間はグラグラで水に落ちそうで怖かったけど、とても楽しかった」と日頃出来ない体験に満足した様子でした。

会場入口では、鹿屋体育大学学園祭（蒼天祭）及びスポーツイベントのチラシ配布を同大学生が積極的に行うなど、得意なスポーツを通じての市民と交流に「子ども達の笑顔に癒されました」と1日を振り返りました。



課外活動団体紹介



男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は、全日本大学バスケットボール選手権大会（インカレ）ベスト16という目標を掲げ、部員29名で活動しています。また、私たちはチーム理念である「愛し愛されるチーム」のもと、地域のバスケットボールの強化や審判活動にも積極的に取り組んでいます。

鹿屋体育大学男子バスケットボール部は1984年に創部され、九州地区代表としてインカレ出場21回を数え、2009年度においては関東の強豪校を倒してインカレ7位入賞を果たしました。そして、開始に開催される全日本総合バスケットボール選手権大会（天皇杯：オールジャパン）には、5回の出場を誇ります。

我がチームは実業団や元NBL（national basketball league）、元bjリーグ（日本プロバスケットボールリーグ）、これらが合併してできた現在のB.LEAGUEの選手、またそれらのコーチやアナリストなど多くの先輩方を輩出してきました。

私たち男子バスケットボール部は、全国強豪校と比較して高校での競技実績がある選手が圧倒的に少なく、平均身長も低いと、普段の練習で培った脚力や緻密な戦術を駆使して他校に挑んでいます。一般入試で入学した選手がレギュラーメンバーとして多く活躍するという点も大きな特徴です。

近年では学生コーチの下、学生主体で活動していますが、この制度を活用してバスケットボールだけでなく、将来社会人として自立できるよう力を育んでいます。チーム理念である「愛し愛されるチーム」には、我々が誇るチームのために何ができるのかを一人一人が考え行動するという意味が込められています。試合に出る者はもちろん、試合に出られない者も各々が役割を担い、チームのために貢献しています。

先輩方が築いてこられた伝統を受け継ぎつつ、少しでも新たな歴史を刻めるよう、チーム一丸となって頑張っていきたいと思っています。

何か物足りない、何か決め手に欠く、そんな“あと一歩”をお手伝いします。



ヒューマン印刷に徹する
株式会社 **新生社印刷**
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL <http://www.shinsei-p.co.jp> E-mail kan@shinsei-p.co.jp
福岡・熊本・鹿児島・宮崎・国分・川内・都城・奄美・種子島・屋久島
大分・指宿・南薩・志布志・南大隅・串間・日南・出水・始良・曾於



- ★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎 忙しい学校生活の強い味方です!!
- ★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら **寿自動車学校**

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL <http://kotobuki-ds.jp>

汲取の御注文 浄化槽の管理



水質保全に 全力投球
株式会社 **西日本浄化サービス**
鹿屋市許可
代表取締役 田中ふみ子
鹿児島県鹿屋市王子町4-531-2
TEL (0994) 43-3425

研究者倫理教育セミナー・科研費説明会を開催

9月29日、鹿屋体育大学では「研究者倫理教育セミナー」と「科学研究費助成事業」科研費説明会を開催しました。

同大学では、毎年、科学研究費申請の時期に合わせて学内説明会を実施してきましたが、今年度は、学内教員及び大学院生を対象とした研究者倫理教育の一環として、「研究者倫理教育セミナー」も同日開催されました。

同日開催された科学研究費助成事業説明会では、毎年、科学研究費申請の時期に合わせて学内説明会を実施してきましたが、今年度は、学内教員及び大学院生を対象とした研究者倫理教育の一環として、「研究者倫理教育セミナー」も同日開催されました。

同日開催された科学研究費助成事業説明会では、毎年、科学研究費申請の時期に合わせて学内説明会を実施してきましたが、今年度は、学内教員及び大学院生を対象とした研究者倫理教育の一環として、「研究者倫理教育セミナー」も同日開催されました。



学内行事 12月
26日 冬期休業期間（～1月7日）
上旬 学生宿舎大掃除

スポーツパフォーマンス研究棟だより

マウンドを使った測定の紹介（永谷未来特任助教）

平成29年3月28日、測定アリーナ内にあるピッチャーマウンドの外枠を取り付けました。従来のマウンドでは、投球後に軸足および踏み込み足がマウンドの外に出してしまうことがあり、外枠を取り付けたことで投手がマウンドの面積を気にせずに投球ができるようになります。より実践に近い状態で投球パフォーマンスを計測することが可能になりました。

4月13日には、本学硬式野球部が球質測定システム（トラックマン）を用いて、投球速度、ボールの回転数、回転軸、回転がボールの軌跡に及ぼす効果などの計測を行いました。6月からは、定期的に行っています。シーズンを通して定期的に行うことで、選手が現在の投球パフォーマンスを把握することができ、また、監督、コーチにとってはトレーニング指導を行う際の指標となります。

硬式野球部は、9月に行われた鹿児島県大学秋季リーグ戦において41季ぶりに優勝し、鹿児島県代表として九州大学選手権大会出場を決めました。測定の成果を期待しています。

（スポーツパフォーマンス研究棟ホームページはこちら）
<http://splab.nits-k.ac.jp/>



従前のマウンドで投球する様子



外枠を取り付けたマウンドで投球する様子

闘いのスケジュール 12月

- 2日・第35回九州学生駅伝対校選手権大会（長崎/島原市）
- 3日・皇后盃第62回全日本なぎなた選手権大会（千葉/浦安市運動公園総合体育館）
- 13日・平成29年度第66回全日本大学サッカー選手権大会（～24）
- 16日・第12回全日本学生剣道オープン大会（～17 広島/広島グリーンアリーナ）
- 17日・第23回冬季短水路公認記録会（福岡/総合西市民プール）
- 23日・第28回全日本セパタクロ選手権大会（～24 東京/駒沢オリンピック公園総合運動場体育館）
- 30日・2017全日本大学女子選抜駅伝競走（静岡/富士総合運動公園陸上競技場他）

闘いの記録 9月

- 【陸上競技】**
◆天皇賜杯第86回日本学生陸上競技対校選手権大会（9/8～10 福井/福井運動公園陸上競技場）
▽男子
砲丸投 7位 吉川 巧哉
▽女子
棒高跳 5位 青柳 唯
◆第45回九州学生陸上競技選手権大会（9/15～17 福岡/久留米総合スポーツセンター）
▽男子
100m 3位 東出 陽太
走幅跳 3位 長野 健悟
三段跳 1位 許田 悠貴
▽女子
1500m 2位 碓井 さくら
走幅跳 1位 山本 渚
3位 平井 香帆
- 【テニス】**
◆平成29年度全日本大学対抗テニス王座決定試合九州地区予選（9/11～14 福岡/九州国際テニスクラブ）
▽男子
団体 1位 鹿屋体育大学
▽女子
団体 1位 鹿屋体育大学
◆第92回三菱全日本テニス選手権西日本大会（9/20～23 兵庫/プルボンビーズドーム）
▽女子
シングルス 1位 今村 風沙
- 【体操競技】**
◆2017チャレンジカップハンガリー大会（9/8～10 ハンガリー/ソンバトハイ）
▽男子
ゆか 1位 前野 風哉

- あん馬 2位 前野 風哉
鉄棒 2位 前野 風哉
◆2017チャレンジカップフランス大会（9/16～17 フランス/パリ）
▽男子
あん馬 1位 杉野 正堯
鉄棒 5位 杉野 正堯
- 【水泳】**
◆第93回日本学生選手権水泳競技大会（9/1～3 大阪/東和薬品ラクタブドーム）
▽男子
1500m自由形 4位 小林 祐馬
▽女子
200m背泳ぎ 7位 山口 藍李
- 【柔道】**
◆九州学生柔道体重別選手権（9/2～3 福岡/福岡武道館）
▽男子
60kg級 1位 北村 翔
2位 森田 将矢
66kg級 2位 清家 裕馬
73kg級 2位 永岡 栄大
3位 相良 宗知
100kg級 3位 吉野 敦哉
100kg超級 2位 野口 祐弥
3位 平崎 省吾
- ▽女子
48kg級 2位 松西 夢紀
52kg級 1位 阪部 りり子
2位 義村 真由
3位 村井 美穂
63kg級 1位 飯野 鈴々
3位 塔本 葵葉
70kg級 1位 牧田 朱加
78kg級 2位 堀 歩未
78kg超級 1位 栗原 佑佳
◆平成29年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会（9/9～10 埼玉/埼玉県立武道館）
▽男子

- 66kg級 5位 清家 裕馬
◆平成29年度全日本学生柔道体重別選手権（9/29～10/1 東京/日本武道館）
▽男子
60kg級 5位 北村 翔
5位 森田 将矢
3位 吉野 敦哉
100kg級
▽女子
48kg級 5位 松西 夢紀
52kg級 5位 村井 美穂
78kg級 3位 堀 歩未
- 【剣道】**
◆第64回全九州学生剣道大会（9/10 福岡/粕屋町総合体育館）
▽男子
団体 1位 鹿屋体育大学
◆第40回全九州女子学生剣道大会（9/10 福岡/粕屋町総合体育館）
▽女子
団体 1位 鹿屋体育大学
- 【ヨット】**
◆第26回全日本学生女子ヨット選手権大会（9/14～17 神奈川/葉山港沖）
▽女子
470級 8位 川邊・伊藤・此上
- 【自転車競技】**
◆文部科学大臣杯第73回全日本大学対抗選手権自転車競技大会（8/31～9/3 長野/美鈴湖自転車競技場 他）
▽男子
スプリント 3位 堀 航輝
6位 真鍋 智寛
1kmタイムトライアル 3位 阿部 将大
ポイントレース 5位 徳田 匠
4kmインディヴィデュアル・パーシュート 3位 松本 憲斗
スクラッチ 7位 阿部 将大

- チームスプリント 4位 堀・真鍋・岸田
個人ロードレース 2位 富尾 大地
- ▽女子
スプリント 2位 西島 叶子
7位 内村 風羽香
ポイントレース 2位 中井 彩子
5位 橋本 優弥
8位 高田 奈生
3kmインディヴィデュアル・パーシュート 2位 中井 彩子
3位 橋本 優弥
4位 西島 内村 彩子
個人ロードレース 2位 中井 彩子
5位 橋本 優弥
- ◆ツール・ド・北海道2017（9/8～10 北海道）
チーム総合U26 優勝 鹿屋体育大学
山岳賞 富尾 大地
- 【カヌー】**
◆平成29年度SUBARU日本カヌースプリント選手権大会（9/7～11 石川/小松市木場湯カヌー競技場）
K-2 1000m 3位 寺島・田原
C-2 1000m 3位 仲宗根※
8位 柚野・下屋敷
C-2 500m 3位 仲宗根※
6位 横山・疋田
K-2 200m 2位 寺島・田原
5位 森黒・橋沼
C-1 200m 7位 日高 将希
8位 佐藤 博幸
1位 仲宗根※
3位 大野※
5位 柚野・下屋敷
WK-1 200m 2位 田中 香奈
3位 森 香奈
WK-2 200m 1位 田中※
3位 林田・溝口
※は他団体選手との出場を示す。

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費（寄付金）は一口企業三万円、個人二万円からです。本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費（寄付金）につきましては、税法上の優遇措置があり、二千元を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

- ・鹿児島銀行鹿屋支店（普）三三二〇六七
- ・鹿児島興業信用組合西原支店（普）三三二〇六七
- ・鹿児島相互信用金庫西原支店（普）〇〇四三三八

△口座名義▽
公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団
理事長 風呂井敬
本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

ありがとうございます